

ワケ カタチには理由がある(37)

～チャンSPORT XF5U



[↑V-173 と。XF5Uの方が一回り小さいことに注意。]



[↑F4U-4のダミープロペラを付けた状態。ピッチが同じなので、当然飛ばません。]

本機は、前回取り上げた実証実験機 V-173 を実用化するために、チャンSPORT社が製作した米国海軍の試作戦闘機です。エンジン出力が、V-173 の 80 馬力×2 基から、1650 馬力×2 基へと大幅にアップしましたが、一方重量も 7 倍になり、STOL 性能も期待できなくなっていました。これに加えて、地面効果のためか機体が地面から離れにくく、また、大型プロペラの後流を受けた垂直尾翼がフラッターを起こすなど、問題山積で、結局、地上走行試験を行っただけで、実際の飛行もせずに計画はキャンセルされてしまいました。カフス付きの大型プロペラや両肩に配置される空気取り入れ口など、模型的にはとても「映える」機体でしたが、残念ながら実用化はされずに終わりました。なお、奇をてらったように思える機首の透明ドームは、その内側にガンカメラとランディングライトが配置される予定で、透明にはちゃんと理由がありました。

【模型について】

ハセガワ(Hasegawa)製 1/72 のインジェクションキットです。このキットは東京・池袋にあった模型店ホビーショップU(Hobby-Shop U)が金型を起こしてキット化したもので、それをハセガワが買い取り世界的に流通するキットとなったものです。プライベートで起こした金型と思えないほど繊細で、多少合わせが悪いものの、現在でも充分合格点なキットです。なお、本作品はいろいろなところからデカールを集めて、実戦配備仕様の架空塗装としています。(中川裕幸 2021年7月)